

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書
(自 令和5年2月1日 至 令和6年1月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 さざなみ整形外科
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 滋賀県長浜市宮部町3029番地1
- (3) 設立認可年月日 平成18年 2月 6日
- (4) 設立登記年月日 平成18年 2月17日

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	医療機関 コード	開 設 場 所	許可病床数	
診療所	さざなみ 整形外科	2510301571	滋賀県長浜市宮部町3029番地1	一般病床	0床
				療養病床	0床

- (2) 当該会計年度内に社員総会で議決又は同意した事項

令和 5年	3月26日	令和4年度決算の決定
	〃	理事及び監事改選の承認
	〃	役員報酬月額の改定
令和 6年	1月31日	令和6年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 2

法人名 医療法人 さざなみ整形外科
所在地 滋賀県長浜市宮部町 3 0 2 9 番地 1

※医療法人整理番号 0 0 3 1 7

財 産 目 録
(令和 6 年 1 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	319,643 千円
2. 負 債 額	25,877 千円
3. 純 資 産 額	293,766 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		89,927
B 固 定 資 産		229,716
C 資 産 合 計 (A + B)		319,643
D 負 債 合 計		25,877
E 純 資 産 (C - D)		293,766

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	(<input type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input checked="" type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(<input checked="" type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人 さざなみ整形外科
所在地 滋賀県長浜市宮部町 3 0 2 9 番地 1

※医療法人整理番号 0 0 3 1 7

貸 借 対 照 表
(令和 6 年 1 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	89,927	I 流 動 負 債	11,823
II 固 定 資 産	229,716	II 固 定 負 債	14,054
1 有 形 固 定 資 産	190,967	(うち医療機関債)	0
2 無 形 固 定 資 産	1,441	負 債 合 計	25,877
3 そ の 他 の 資 産	37,308	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	0	科 目	金 額
		I 出 資 金	7,000
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	286,766
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	293,766
資 産 合 計	319,643	負債・純資産合計	319,643

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 2

法人名 医療法人 さざなみ整形外科
所在地 滋賀県長浜市宮部町 3 0 2 9 番地 1

※医療法人整理番号 0 0 3 1 7

損 益 計 算 書
(自 令和 5 年 2 月 1 日 至 令和 6 年 1 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	304,482
2 事業費用	278,288
本来業務事業利益	26,194
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業損失	0
事業利益	26,194
II 事業外収益	3,110
III 事業外費用	472
経常利益	28,832
IV 特別利益	2,355
V 特別損失	0
税引前当期純利益	31,187
法人税等	7,715
当期純利益	23,472

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 さざなみ整形外科
理事長 牛 山 敏 夫 様

私は、医療法人さざなみ整形外科の令和5会計年度（令和5年2月1日から令和6年1月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 6 年 3 月 17 日

医療法人 さざなみ整形外科
監事 下 坂 幸 正